

音	絵札	読み札	ポイント	解説
か		漢文を 教えた観山 子規の祖父	大原観山住居跡	大原観山は子規の母・八重の父で藩校明教館の教授を務めた松山第一の学者です。子規は小学校にあがるまで、この祖父に漢文の素読を教わりました。
き		極堂が つくった雑誌「ほととぎす」	俳誌「ほととぎす」創刊の地	俳句雑誌「ほととぎす」は、明治30年、子規の友人の柳原極堂によって創刊されました。子規のすすめた俳句革新をバックアップし、20号まで発行し、のちに高浜虚子が跡を継ぎました。
<		軍服で 馬にまたがる 好古さん	秋山好古のエピソード	秋山好古は、旧藩主・久松定謨に伴い、フランスに留学しました。留学先で馬術を学び、好古は日本の騎兵を戦略機動集団に育てあげ、「騎兵の父」と呼ばれています。
け		結核で 口の中は ホトトギス(子規)	正岡子規のエピソード	正岡子規の雅号である「子規」はホトトギスの別名です。子規が肺結核を患い、血を吐いてしまったときに、口の中が赤く、鳴いている姿が血を吐いているように見えるホトトギスと自分をなぞらえてこの雅号を使いました。
こ		コサック騎兵と 負けずに戦う 好古さん	秋山好古のエピソード	日露戦争では、世界最強と言われたコサック騎兵を相手に、日本騎兵を率いて戦い日本の勝利に大きく貢献しました。